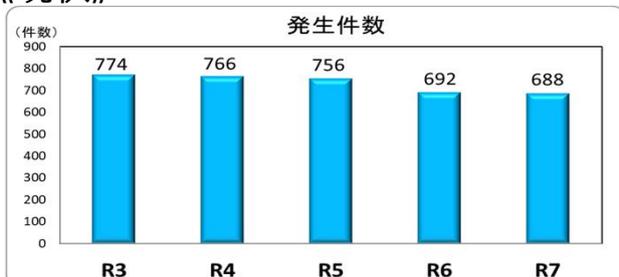


死亡・重傷事故を重点とした総合的な交通事故防止対策の推進

現状と課題

《現状》



	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
死者・重傷者数	251	262	264	196	190	192	196	182	185
うち高齢者	111	115	130	94	85	93	93	83	72
死者・重傷者に占める高齢者の割合	44.2%	43.9%	49.2%	48.0%	44.7%	48.4%	47.4%	45.6%	38.9%

《課題》

- 発生件数は減少傾向にある一方で、死者及び重傷者の合計数は横ばいで推移
- 死者及び重傷者に占める高齢者の割合は横ばいで推移



【参加・体験型交通安全教育】



【通学路における速度取締り】

推進事項と主な取組施策

1 交通安全教育及び広報啓発活動

- ① 高齢者の交通事故抑止に向けた取組
- ② 自動車運転者の安全運転に向けた取組
- ③ 歩行者及び自転車利用者の安全確保に向けた取組

2 街頭活動及び捜査の強化

- ① 地域の実情に応じた効果的な街頭活動
- ② 著しい速度超過、飲酒運転を始めとした悪質・危険性の高い違反に対する指導取締り
- ③ 適正かつ緻密な捜査及び組織的な被害者支援

3 安全で円滑な交通環境の整備

- ① 交通実態の変化に適応した的確な交通規制
- ② 交通実態に即した効果的かつ効率的な交通安全施設の整備と適正な維持管理
- ③ 交通円滑化対策及び大規模災害に備えた交通対策

4 運転免許行政の円滑な運用

- ① 法改正による免許制度の適切な運営
- ② 高齢者等対象に応じた安全運転対策
- ③ 迅速な行政処分による悪質・危険運転者の早期排除